

第58回 全国母子生活支援施設研究大会

自由研究発表募集要項

全国母子生活支援施設研究大会は、全国の母子生活支援施設の役職員が集い、支援の質、職員の質のさらなる向上に資することを目的に、課題のある母子家庭の状況や母子生活支援施設における支援のあり方などについて研究協議を行う場です。

このような研究大会の主旨をふまえ、大会では毎年「自由研究発表」の時間を設け、各地域や各施設で取り組む研究や実践を発表いただいております。テーマごとの分科会にわかれ、大会参加者や助言者（学識者・関係者）とその取り組みを協議し、発表者、参加者双方が今後の実践に活かしていこうとするものです。

ぜひ日頃の研究や実践の成果をご発表いただき、実りある場としたいと願っておりますので、ふるってご応募いただきますようお願いいたします。

1. 各分科会のテーマと助言者

第1分科会 暫定定員をめぐる課題と対応

助言者 中島 尚美 氏（大阪市立大学大学院 生活科学研究科 特任講師）

芹澤 出 （全国母子生活支援施設協議会 制度施策委員長/京都府・野菊荘）

稼働施設の約4割の施設で暫定定員が設定されているという厳しい現状の中、暫定定員を解消した施設の事例や課題と対応などについて研究・討議します。

第2分科会 果たすべき母子生活支援施設の役割、実践と今後

助言者 山辺 朗子 氏（龍谷大学 臨床福祉学科 教授）

乙部 公裕 （全国母子生活支援施設協議会 研修広報委員長/三重県・みのり苑）

「私たちのめざす母子生活支援施設」（ビジョン）最終とりまとめ（案）を踏まえ、現在行われている支援事例や各ニーズへの対応、取り組み、実現に向けた課題などについて研究・討議します。

第3分科会 社会貢献と情報開示の取り組み

助言者 櫛田 匠 氏（全国社会福祉法人経営者協議会 経営対策委員長/

社会福祉法人みねやま福祉会 理事長）

廣瀬 みどり （全国母子生活支援施設協議会 総務委員長/大阪府・東さくら園）

「社会福祉法人の認可について」の一部改正について」（5月29日）や「社会福祉法人制度の在り方について」（7月4日）により、社会福祉法人には法人運営の透明性の確保、地域における公益的な活動を実施する取り組みなどが一層強く求められることとなりました。地域における社会福祉法人・施設としての役割などについて研究・協議します。

2. 自由研究発表の日時

平成26年10月3日（金）9:00～12:00 ※研究大会2日目

3. 自由研究発表の進め方（各分科会共通）

各分科会の発表者は2名（グループ）とし、以下のとおり進めます。

- 9：00 ～ 9：10 オリエンテーション、座長、助言者、記録者の紹介等
- 9：10 ～ 10：00 研究発表①（発表30分、質疑応答・意見交換10分、助言10分）
- 10：00 ～ 10：10 休憩・準備
- 10：10 ～ 11：00 研究発表②（発表30分、質疑応答・意見交換10分、助言10分）
- 11：00 ～ 11：10 休憩・準備
- 11：10 ～ 12：00 協議（質疑応答・意見交換30分、助言20分）

4. 応募方法

発表を希望する方は、応募用紙に必要事項を記入のうえ、全国母子生活支援施設協議会事務局宛、8月5日（火）までに、FAXにてお送りください。8月末日までに決定についてご連絡差しあげます。応募が多数の場合は、選考を行いますので、あらかじめご了承ください。

5. 応募にあたっての留意点

- 発表は1名でも複数名（グループ）でも構いません。複数名の場合には、応募用紙「1. 発表者の氏名、連絡先等」欄には代表者についてご記入いただき、「4. 通信欄」にグループ名とその他発表者の情報（都道府県・施設名・職名・氏名）をご記入ください。
- 大変恐縮ではございますが、発表にあたり、本会より研究大会の参加費、これに係る旅費等をお支払いすることはできかねますので、何卒ご了承のうえ、ご応募ください。つきましては、発表のご応募とあわせて、同封しております研究大会参加申込書にて大会参加申込みの手続きをいただきますようお願い申し上げます。

6. 発表資料等

（1）発表資料について

発表決定を受けられた後、発表資料をご提出いただきます。参加者への配布資料（冊子）に発表資料を掲載いたしますので、印刷等の都合上、9月5日（金）までに全国母子生活支援施設協議会事務局宛にメールにて電子データをご提出いただく予定ですので、ご準備ください。資料はA4判6枚程度（参考資料除く）とし、入所世帯や関係者に関する個人が特定でき得る情報が含まれないよう、十分ご注意ください。

なお、パワーポイント等を用いて発表する場合には、応募用紙にその旨をご記入ください。

（2）事前打合せについて

発表当日（10月3日（金））8時より、会場にて座長、助言者、記録者、発表者による事前打ち合わせを行いますので、ご予定ください。

※なお、発表にかかわる詳細は、上記の決定連絡以降、改めてご連絡します。

7 自由研究発表に関するお問い合わせ

全国社会福祉協議会・全国母子生活支援施設協議会事務局（担当：吉田）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL：03-3581-6503 FAX：03-3581-6509

E-Mail：boshi@shakyo.or.jp

※ 応募用紙を電子データにて作成・送信したい場合には、お手数ですがE-Mailにてご連絡ください。

第58回 全国母子生活支援施設研究大会
自由研究発表 応募用紙

1. 発表者の氏名、連絡先等

発表者氏名		職名	
所属施設名		都道府県名	
TEL		FAX	

2. 発表を希望する分科会（○をつけてください。）

・第1分科会 ・第2分科会 ・第3分科会
--

3. 発表を希望する取組みについて（概要を箇条書き等で簡略に記入してください。）

標題・テーマ	
取組みの目的・動機	
取組みの方法・内容	
取組みにより得られた成果	
今後の課題等	
発表の動機	（意見交換したい点） （助言いただきたい点）

4. その他

パワーポイントの使用	・あり ・なし
通信欄	（事務局へのご要望等、連絡事項等）